

### **△注意事項:**

本マニュアルの内容を無断で変更・修正することはできません。当社は、技術、部品、ソフトウェア、ハードウェアの変更、修正に関する権利を保持します。製品に関する詳細な情報については、販売店にお問い合わせください。本マニュアルのいかなる記事やセクションも、許可なく複製や発行することはできません。

Wireless Thermal Receipt Printer

# 80MM サーマルレシートプリンタ ユーザーマニュアル

ユーザーマニュアルは大切に保管してください

## 注意

- 安定した場所にプリンタを置いてください。振動を避けるために、硬く水平な場所を選んでください。
- 高温多湿、または極端に汚い場所でプリンタを使用したり、保管しないでください。
- 電源アダプタを接地されたコンセントに正しく接続してください。電力の変動につながる可能性のある大きな電力消費デバイスで同じソケットを使用しないでください。
- 水や他の異物がプリンタに入らないようにしてください。入ってしまった時は、すぐにプリンタの電源を切ってください。
- ロール紙なしで印刷すると、印刷ヘッドに深刻な損傷を与えることになります。
- 長い間使用しない場合は、電源コンセントからプリンタのプラグを抜いてください。
- 認証済みの付属品のみを使用し、決して分解、修理または改造をしないでください。
- 標準の電源アダプタを使用してください。
- 高品質のロール紙を使用している場合、プリンタの印刷品質と寿命を保証します。
- 各種プラグを抜く前に必ず電源を切って下さい。
- プリンタは標高5000メートル以下でのみ動作可能です。

## ご利用用途例

- POSシステム
- EFT POSシステム（決済システム）
- ジム、ポスト、民間航空システム
- お問い合わせ、サービスシステム
- 器械テスト
- 税金

## 内容物

<b>プリンタ &amp; 付属品</b>	
ユーザーマニュアル	1個
プリンタ	1個
電源ケーブル	1個
アダプタ (24V)	1セット
ロール紙	1ロール
ドライバ	1個

## 特徴

- 160mm/s, 200mm/s, 230mm/s, 260mm/s の高速印刷速度
- キッチン、ネットワーク印刷をサポート
- キャッシュドワードライバをサポート
- ブラックマークオリエンテーションをサポート
- オプションでパラレル、シリアル、USB、LANインターフェイス接続可能
- 内蔵データバッファ（印刷中に新しいデータを受信するためのもの）
- 文字の拡大、行の間隔の調整、左右の間隔、また太字と下線などの調整が可能です。
- 異なる密度のNVビットマップのダウンロードと印刷をサポート
- ESC/POS互換性、文字やフォントを選択するためのDIPスイッチの設定
- WEBを利用した設定、多数接続の印刷
- プリンタ識別を設定するためのソフトウェアバインディング
- 複数の言語対応

受注ミス削減



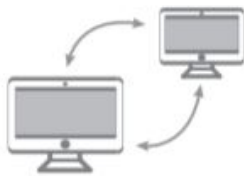
高速印刷



ID認証



ネットワーク印刷



OPOSドライバーサポート



複数言語をサポート

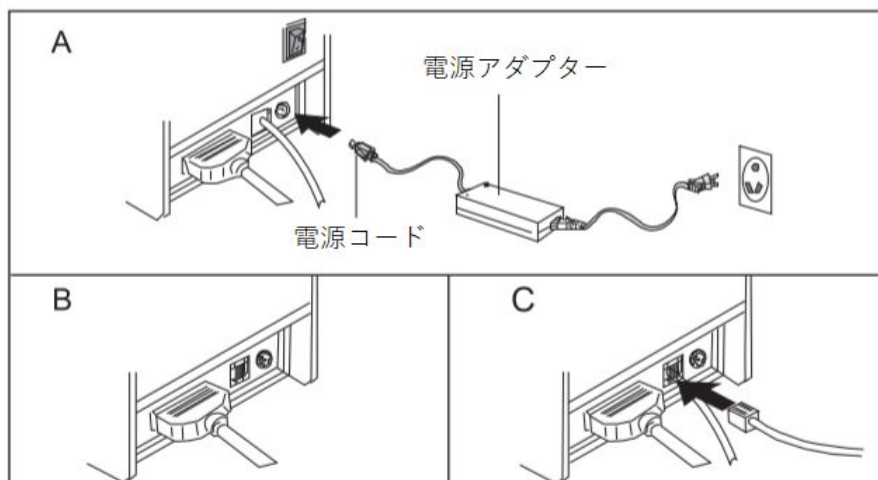


# 仕様

印刷方法	ダイレクトサーマル
印刷速度	160mm/s, 200mm/s, 230mm/s, 260mm/s
ブラックマーク検出	サポート
ネットワーク監視	サポート
ロール紙	紙幅 : 79.5 ± 0.5mm 直径 : 83mm
コラム容量	576ドット/行、または512ドット/行
文字サイズ	ANK, Font A: 12x24ドット フォントB: 9x17ドット 漢字 : 24x24ドット
コマンド	ESC/POSに対応
インターフェース (オプション)	シリアル/パラレル/USB/LAN、USB+シリアル
オートカッター	全部または一部
信頼性	印刷ヘッドの寿命 : 100km
バーコード	UPC-A/UPC-E/JAN13(EAN13)/JAN8(EAN8)/CODE3/ITF/CODABAR/CODE93/CODE128
紙の厚さ	0.06~0.08mm
アダプタ入力電圧	AC 110V/220V、50-60Hz
電源	DC 24V = 2.5A
プリンタ入力電圧	DC 24V = 2.5A
キャッシュドロー制御	DC 24V = 1A
作業環境	温度 (0~45°C)、湿度 (10~80%)
ストレージ環境	温度(-10~60°C)湿度(10~90%)
ドライバ	Win 9X/Win 2000/Win 2003/Win XP/Win 7/Win 8/Win 10/Linux

## 接続方法

- AC電源コードを電源に、DC電源コードをプリンタに接続します。
- プリンタとコンピュータ/タブレットを接続します。
- キャッシュドローを接続してください。

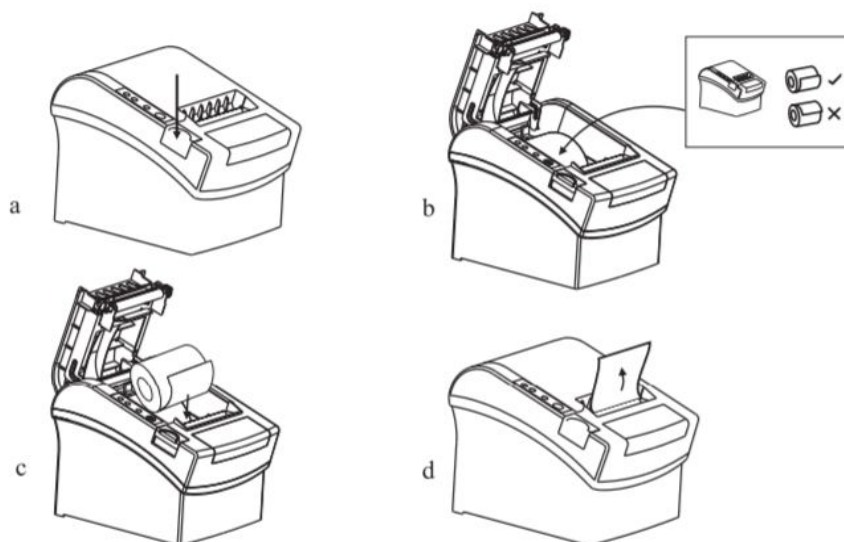


## ロール紙の装着

80mmシリーズプリンタにはの80mm感熱紙ロールをご使用ください。

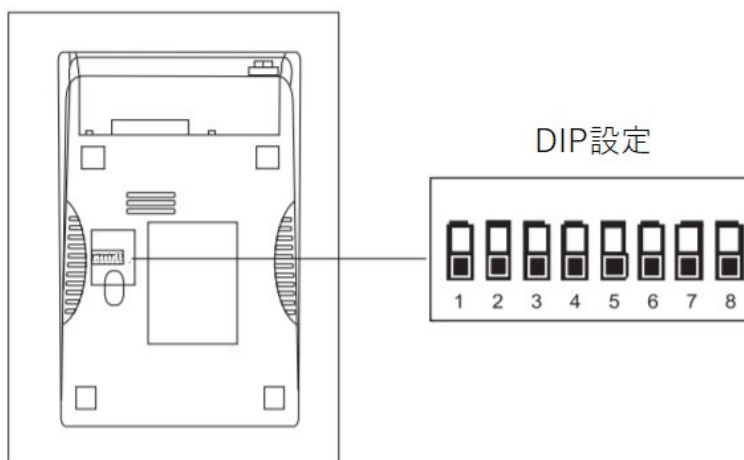
用紙の装着方法は以下の通りです。

- トップカバーを開きます。
- ロール紙を下記のようにロール紙スペースに投入します。
- ロール紙をペーパーホルダーに引き込み、トップカバーを閉じます。
- 用紙が正しく取り付けられていることを確認するために、セルフテストを印刷してください。



## 印刷モードの設定 (DIPスイッチ)

DIPスイッチは、マークセンサー、カッター、言語、ブザー、印刷濃度ポーレートなどの設定を変更することができます。



## DIP変換機能

DIP機能			
NO.	機能	ON	OFF
SW-1	カッターを選択	NO	YES
SW-2	ブザーを選択	YES	NO
SW-3	印刷濃度の設定	NO	YES
SW-4	2バイト文字コード	NO	YES
SW-5	1行あたりの文字数	42	48
SW-6	保持	-----	-----
SW-7-8	伝送速度（シリアルポートが有効）		

SW-7	ON	OFF	ON	OFF
SW-8	ON	ON	OFF	OFF
伝送速度(bps) - bit/s	38400	115200	9600	19200

## ボタン名、インジケータLEDライトと機能

### (1) FEEDボタン

手動で用紙を投入しボタンを押します。

### (2) 用紙のインジケータ (LEDライト)

青および赤のランプは用紙に関する警告を表し、警報が鳴ら無ければ問題ありません。

### (3) 電源のインジケータ

ライトが点灯しているのは、正しく接続されていることを意味しています。

### (4) エラーボタン

用紙切れ、カッターエラー、印刷ヘッドのオーバーヒートが発生した場合、アラームインジケータが点滅します。

## セルフテスト

手順：プリンタが電源に接続されている場合は、電源をオフにし、同時に「FEED」ボタンを長押しし、2秒後に放します。完了したセルフテストはプリンタの設定を示すために印刷されます。

## 16進数モードに入る方法

手順：プリンタが電源に接続されている場合は、電源をオフにし、「FEED」ボタンを押しながら同時に電源を入れ、約10秒後に「FEED」ボタンを放し、HEX(16進)ダンプモードに入ります。「Hexadecimal Dump」が用紙に印刷されます。

## リセット

手順：プリンタが電源に接続されている場合は、約20秒間「FEED」ボタンを押しながら電源を入れ、リセットに成功するとブザーが鳴ります。

## カッターが詰まった時のメンテナンス

### 手順(1)

電源を切ってから再起動してください。

### 手順(2)

印刷ヘッドのギアを回して、カッターを元の位置に戻してください。

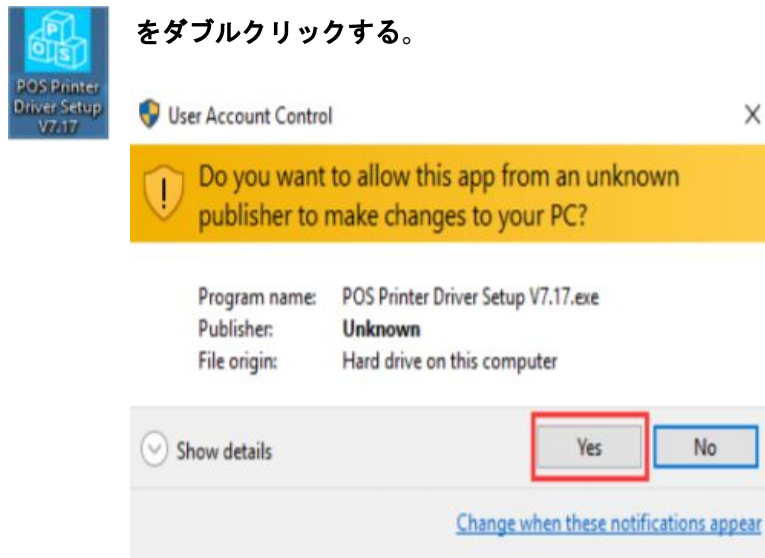
△ 注意) 印刷ヘッドと自動ペーパーカッターの損傷を避けるために、強引にカッターと機械を開かないでください。

## ドライバのインストール

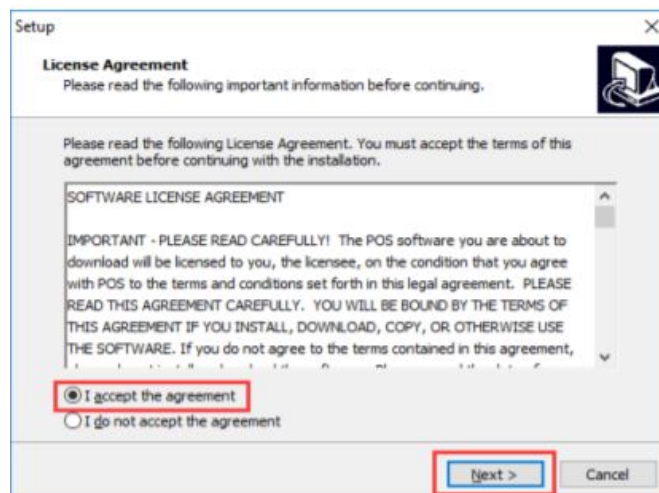
2つの方法があります： 1) 直接ドライバをインストールする。  
2) ポート経由で直接インストールする。

### 1) WINDOWS OSでドライバをインストールする方法

1. ドライバ  をダブルクリックする。

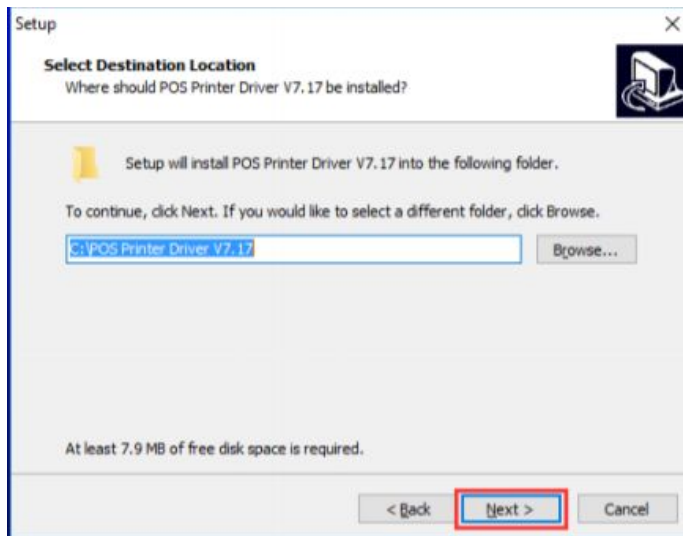


2. 「同意する」をクリックする。

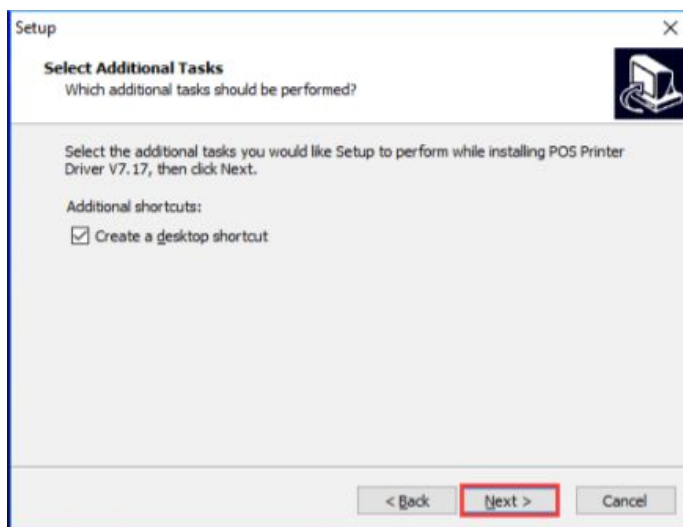




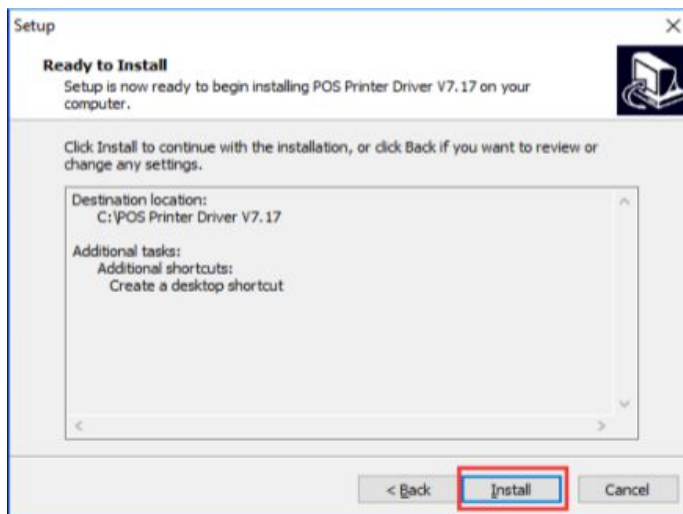
3. デフォルトの場所にインストールする。



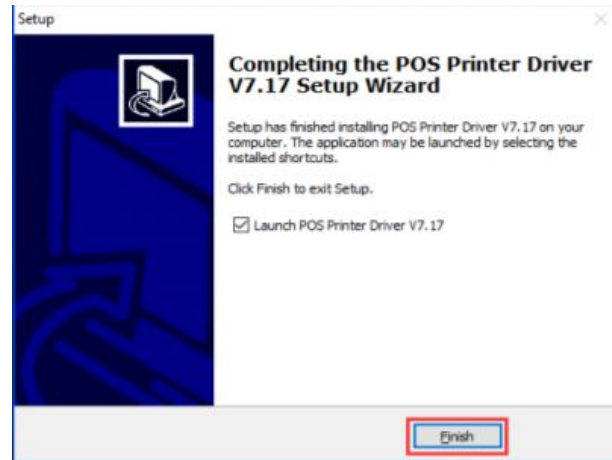
4. デスクトップにショートカットを作成する。



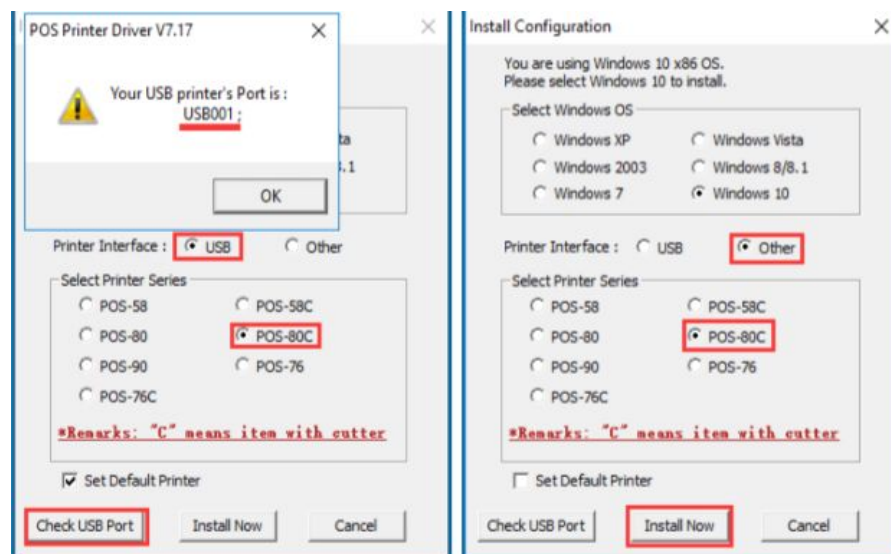
5. 流れに沿ってインストールする :



## 6. 完了



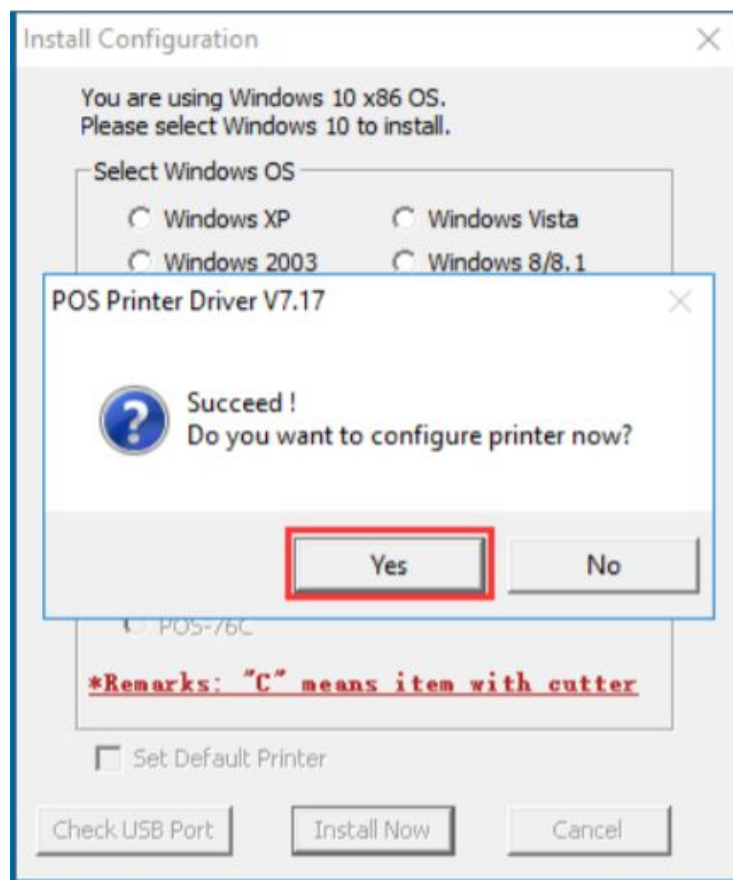
## 7. 下の画像のように、正しいポート番号を選択してください：



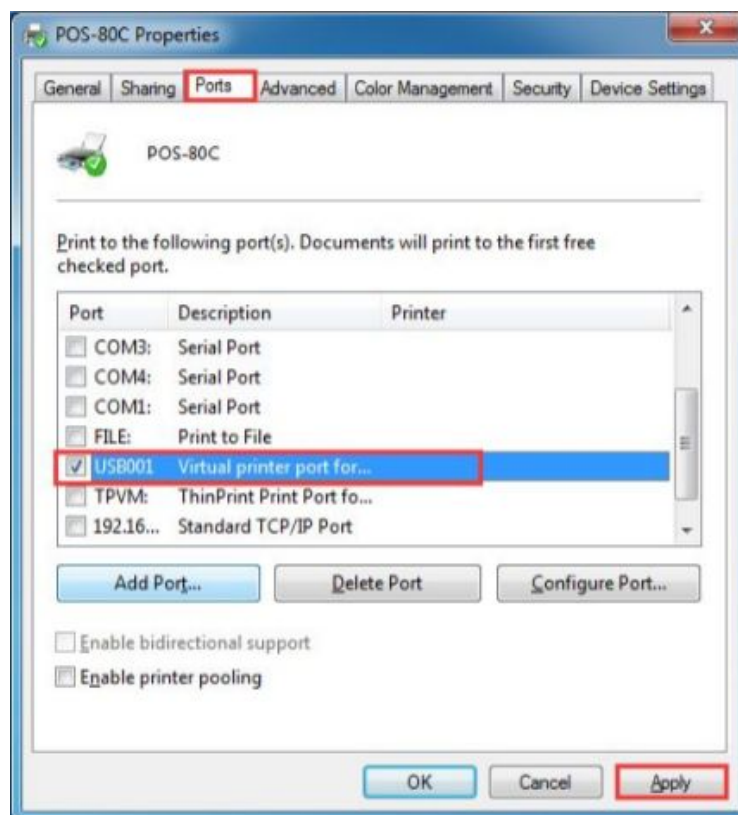
## 8. 下の画像のように、正しいシリアル番号を選択してください：



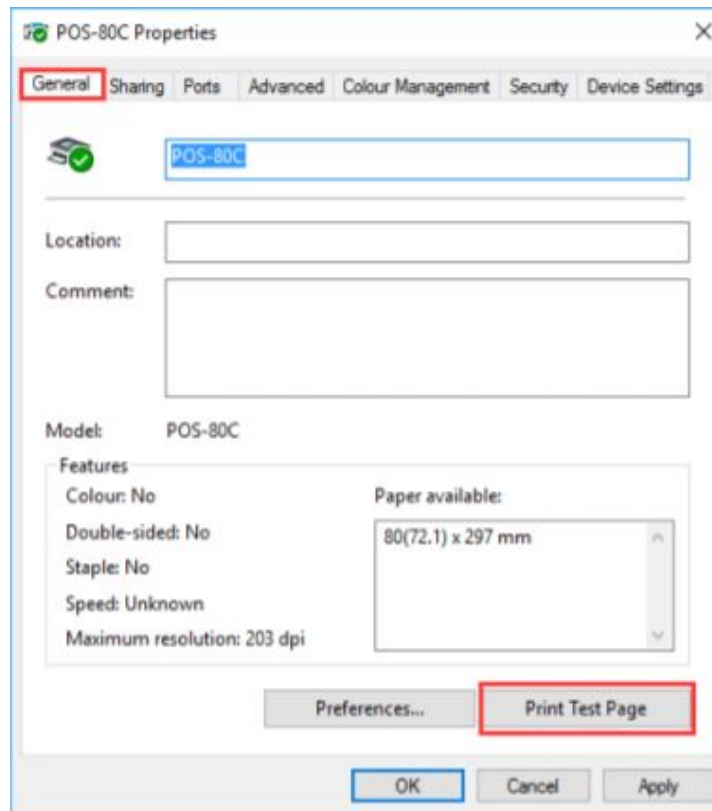
9. 「OK」をクリックしてポート番号を設定してください。



10. 下の画像のように、検出されたUSB001をクリックして「適用」します：



## 11. 一般設定に移動し、テスト印刷をします。



## 2) 直接ポートから印刷

- a. プリンタドライバをインストールする必要はありません。直接ソフトウェアの中から正しいポートを選択（例：USB, LAN, シリアル, パラレル）。
- b. ポート経由の印刷は、プリンタを制御するためのコマンドが必要ですが、ESC/POSコマンドは直接組み込まれています。

## クリアランス

以下のいずれかが発生した場合は、印刷ヘッドを清掃してください。

- (1) 文がはっきりと印刷されない
- (2) 縦列が明確でない
- (3) 給紙音がうるさい

## 印刷ヘッドのクリーニング手順

- (1) プリンタの電源を切り、電源コードを外します。上のカバーを開けて、ペーパーロールを取り出して下さい。
- (2) 印刷ヘッドの冷却が終了するまでお待ちください。
- (3) アルコール（水はNG）が付いている綿棒を使用して、印刷ヘッドを完全にきれいにして下さい。
- (4) アルコールが完全に乾いたら上カバーを閉めて下さい。
- (5) 電源を再度接続してテストし、きれいに印刷できているかを確認して下さい。

## △ 注意：

- (1) プリンタを補修する際は必ず電源を切って行って下さい。
- (2) 印刷ヘッドの表面、ローラー、センサーなどに触れたり、傷を付けないで下さい。
- (3) ガス、アセトンや有機溶剤などは使用を避けて下さい。
- (4) アルコールが完全に蒸発するまで待ち、カバーを閉め、電源に接続して下さい。セルフテストを行って、正しく機能しているか確認して下さい。